

目次

正副議長就任挨拶、議会人事	2
審議結果	3
常任委員会報告	4
代表質問	6
一般質問	9
モニター通信	15
議長室からこんにちは!	16

す

わ



SUWA City 80th
シゼンとヒトがつながる、すわ。

Guide to SuwaCity Council

市議会だより



議長・副議長

新体制スタート!



総務産業委員会



社会文教委員会

令和3年6月定例会

R3.6.7▷R3.6.23

報告 2件

同意 1件

議案 9件

議員議案 2件

陳情 3件

が審議されました。

見どころ

- 議会人事が決定しました…………… 2P
- 議会の新型コロナ対応
1年間、こんな対応をしました。… 14P
- 第5期議会だよりモニターが
決まりました…………… 15P



議会人事 第3回(5月)臨時会

正副議長就任あいさつ

議長 吉澤 美樹郎



副議長 小松 孝一郎



このたびの正副議長選挙におきまして、正副議長を拝命いたしました。職責の重大さに身の引き締まる思いであります。

諏訪市議会の歴史に恥じぬよう、改革の歩みを止めず市民の皆様へ寄り添い、市民の声の届く開かれた議会の運営に努めてまいります。

行政執行のチェック機能はもとより、皆様との対話を大切にし、闊達な議論の場を通し責任を持って執行機関への提言を行い、諏訪市の発展と福祉の向上に寄与してまいります。

より身近な議会となれるよう、しっかりと取り組んでまいりますので、今後ともご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

新議会がスタートしました 5月13日に行われた臨時会で、議会人事構成が決定されました(任期2年)

(◎委員長 ○副委員長)

- 議長 吉澤美樹郎
- 副議長 小松孝一郎

◆議会運営委員会

- ◎牛山 智明 ○井上 登
- 岩波万佐巳 小山 博子
- 牛山 正 森山 博美

◆常任委員会

◇総務産業委員会

- ◎牛山 正 ○小泉 正幸
- 廻本多都子 小松孝一郎
- 横山 真 高木 智子
- 森山 博美

◇社会文教委員会

- ◎小山 博子 ○藤森 靖明
- 岩波万佐巳 牛山 智明
- 井上 登 近藤 一美
- 伊藤 浩平

◆国道バイパス特別委員会

- ◎横山 真 ○伊藤 浩平
- 岩波万佐巳 小山 博子
- 藤森 靖明 森山 博美
- 小泉 正幸

◆議会改革推進特別委員会

- ◎森山 博美 ○廻本多都子
- 岩波万佐巳 小松孝一郎
- 小山 博子 牛山 正
- 小泉 正幸

◆監査委員 伊藤 浩平

◆一部事務組合議会議員

◇諏訪市・茅野市衛生施設組合議会議員

- 牛山 智明 井上 登
- 近藤 一美 小山 博子

◇諏訪中央病院組合議会議員

- 岩波万佐巳

◇諏訪南行政事務組合議会議員

- 牛山 智明 廻本多都子
- 小泉 正幸

◇湖周行政事務組合議会議員

- 岩波万佐巳 森山 博美
- 吉澤美樹郎 伊藤 浩平

◇諏訪広域公立大学事務組合議会議員

- 高木 智子 吉澤美樹郎
- 小泉 正幸

◆諏訪広域連合議会議員

- 廻本多都子 小山 博子
- 牛山 正 藤森 靖明
- 吉澤美樹郎

令和3年第3回(5月)臨時会 審議結果

令和3年5月13日の臨時会では、議会人事のほかに同意1件、承認4件、議案1件が審議されました。議案第23号は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う県の要請に応じ、営業時間の短縮等を行った飲食店と取引をする事業者に対する支援金の予算措置を講じるものです。商工費への補正額1,820万円を審議し、全会一致で可決しました。

《全会一致で可決された案件》

- 同意 第5号 監査委員の選任について
- 承認 第1号 専決処分の承認を求めるについて(令和2年度諏訪市一般会計補正予算(第13号))
- 第2号 専決処分の承認を求めるについて(諏訪市税条例等の一部改正について)
- 第3号 専決処分の承認を求めるについて(諏訪市都市計画税条例の一部改正について)
- 第4号 専決処分の承認を求めるについて(令和3年度諏訪市一般会計補正予算(第1号))
- 議案 第23号 令和3年度諏訪市一般会計補正予算(第2号)

令和3年第4回(6月)定例会 審議結果

《全会一致で可決・採択された案件》

- 報告 第1号 令和2年度諏訪市一般会計繰越明許費繰越計算書について
- 第2号 令和2年度諏訪市下水道事業会計予算繰越計算書について
- 同意 第6号 諏訪市等公平委員会委員の選任について
- 議案 第24号 諏訪市国民健康保険税条例の一部改正について
- 第25号 令和3年度諏訪市一般会計補正予算(第3号)
- 第26号 諏訪市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について
- 第27号 諏訪市手数料徴収条例の一部改正について
- 第28号 諏訪市国民健康保険条例の一部改正について
- 第29号 諏訪市特別用途地区内における建築物の制限等に関する条例の一部改正について
- 第30号 諏訪市都市公園条例の一部改正について
- 第31号 令和3年度諏訪市一般会計補正予算(第4号)
- 第32号 令和3年度諏訪市一般会計補正予算(第5号)
- 議員議案 第3号 意見書の提出について(30人学級推進と、教育予算の増額を求める意見書)
- 第4号 意見書の提出について(義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書)
- 陳情 第20号 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書
- 第21号 さらになる少人数学級推進と、教育予算の増額を求める陳情書
- 第22号 義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める陳情書

議員議案 陳情の採択に伴い、2件の意見書を関係行政庁に提出しました

◎30人学級推進と、教育予算の増額を求める意見書(陳情第21号に基づく)

どの子にもゆきとどいた教育をするために、30人学級推進と教育予算の増額をすること。また、複式学級の学級定員を引き下げることを求めるもの。

◎義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書(陳情第22号に基づく)

教育の機会均等とその水準の維持向上のために必要不可欠な義務教育国庫負担制度を堅持し、負担率を2分の1に還元するなど拡充することを求めるもの。

◎議案第25号 令和3年度諏訪市一般会計補正予算(第3号)

議案の内容

主な内容は別表のとおり。

主な質疑

問 研究開発具現化力強化事業費について、件数はどのくらいか。

答 開発案件によって件数は上下するが、昨年は14件申請があった。今年度も企業のニーズが高いことが見込まれる。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第26号 諏訪市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について

議案の内容

申請書等に押印を求める手続きの見直しを行うため、関係する政令の一部が改正されたことに伴い、本条例に規定する書類についても押印を不要とする改正がされるもの。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第31号 令和3年度諏訪市一般会計補正予算(第4号)

議案の内容

主な内容は別表のとおり。

主な質疑

問 地域戦略費のコミュニティ助成事業補助金について、区単位の採択が多いが他団体の申請は難しいのか。

答 団体規約が設定されていること等の条件があるため、区や自治会が採択されることが多い。

問 土木費の道路改良事業費について、地区要望に心えるとのことだが、具体的な地域は。

答 中浜町、南澤町、小川、有賀、神宮寺、上金子、下金子、大熊である。

採決の結果

全会一致可決。



議案審査の様子

◎陳情第20号 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書

主な質疑

問 最低賃金を1,500円にする妥当性のためには、日本の賃金体系をすべて変える必要がある。徐々に最低賃金を上げるのは賛成だが、かなり無理があるのではないか。

答 社会全体の仕組みを変えるのは簡単ではないと承知している。中小企業においては、コロナ禍で賃上げなどんでもないという声もある中で中小企業が潤う政策が必要であり、最終的には政治判断による。

主な意見

最低賃金を一気に1,500円とするのは難しいが、地域間格差をなくし、全国一律最低賃金の実現等、趣旨は理解できる。

採決の結果

全会一致趣旨採択。

■総務産業委員(◎委員長 ○副委員長)

◎牛山 正 ○小泉 正幸

廻本多都子 小松孝一郎

横山 真 高木 智子

森山 博美

一般会計補正予算

《総務産業付託分(初日即決含む)》

項目	議案	補正額	主な内容
総務費	第31号	3億8,110万円	・財政調整基金積立金 3億2,500万円
			・庁舎整備基金積立金 5,000万円
			・地域戦略費 610万円
商工費	第25号	6,400万円	・新型コロナウイルス対策事業者リフォーム補助金 500万円
			・諏訪の店・スマイルクーポン負担金 750万円
			・ワーケーション事業業務委託料 600万円
			・観光宣伝事業費(諏訪湖祭湖上花火 Two Weeks 負担金含む) 4,250万円
土木費	第31号	1,600万円	・道路改良事業費 1,100万円
			・市単河川改修事業費 500万円

※補正額と主な内容の合計金額は一致しない場合があります。

◎議案第24号 諏訪市国民健康保険
税条例の一部改正について

議案の内容

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業収入等が減少した被保険者に係る保険税の減免を実施することに伴う改正のほか、新型コロナウイルス感染症の定義が見直されるもの。

主な質疑

問 減免申請はどのくらいを見込むのか。

答 これから納税通知が出るため、現時点で見込むのは難しい。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第25号 令和3年度諏訪市一般会計補正予算(第3号)

議案の内容

主な内容は別表のとおり。

主な質疑

問 ワクチン移送業者の選定は。

答 搬送中に振動を与えないことを要件に、現在調整中。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第27号 諏訪市手数料徴収条例の一部改正について

議案の内容

「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律」の公布に伴い、本条例のマイナンバーカード再交付手数料の規定が削られるもの。

主な質疑

問 手数料は今と変わらないのか。

答 詳細はまだだが、現行の金額が踏襲されると想定している。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第31号 令和3年度諏訪市一般会計補正予算(第4号)

議案の内容

主な内容は別表のとおり。

主な質疑

問 老人福祉センターの解体についての調査は、どの範囲を予定しているのか。

答 家屋12軒、物置2軒、駐車場を見積もっている。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第32号 令和3年度諏訪市一般会計補正予算(第5号)

議案の内容

主な内容は別表のとおり。

主な質疑

問 生活困窮者自立支援金の支給対象となっている世帯のうち、総合支援資金の再貸付けの返済と重なる世帯についてはどうか。

答 返済は令和4年度から開始。その時点で、市町村民税が非課税なら償還免除となる。

問 支給開始は。

答 申請があつた月からの支給となるので、早ければ7月から開始となる。

採決の結果

全会一致可決。



議案審査の様子

一般会計補正予算

《社会文教付託分（初日・最終日即決含む）》

項目	議案	補正額	主な内容	
民生費	第25号	4,755万円	・子育て世帯生活支援特別給付金給付費	4,085万円
	第31号	1,311万2千円	・老人福祉センター管理運営費	1,311万2千円
	第32号	1,051万円	・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金関連	1,051万円
衛生費	第25号	5,483万3千円	・新型コロナウイルスワクチン接種事業費	5,483万3千円
教育費	第31号	1,102万5千円	・上諏訪小学校校歌制作謝礼	100万円
			・公民館分館整備費補助金	1,002万5千円

※補正額と主な内容の合計金額は一致しない場合があります。

■社会文教委員(◎委員長 ○副委員長)

◎小山 博子
○藤森 靖明

岩波万佐巳
牛山 智明

井上 登
近藤 一美

伊藤 浩平

代表質問

各グループ(会派)が、政策上の問題などについて質問するものです。掲載内容は、主な質問と答弁であり、代表者の文責によるものです。*各議員のQRコードから代表質問の動画にリンクできます。



集団接種会場の様子(清水町体育館)

問 民生・児童委員の方々の定期的なPCR検査の実施は。

答 民生・児童委員の方々には地域に対する相談・支援活動するに当たって、感染防止の3つの基本である「身体的距離の確保」「マスクの着用」「手洗い」の徹底をお願いするとともに、電話での声掛けやポスト確認等感染予防の徹底をはかりワクチンの接種券が届いた際には、積極的な接種をお願いしていく。

彩風すわ



牛山 智明



●新型コロナウイルスについて

問 山梨モデルのチェック項目29項目を参考に諏訪市でも取り入れてみては。

答 長野県でも5月6日より飲食店、宿泊業等3業種を対象とした「信州の安心なお店認証制度」が始まり5月27日には理容業、美容業、公衆浴場業など10業種が追加された。飲食等サービス業は24項目、宿泊業は20項目のチェック項目を定めて、具体的な取組内容を記載したチェックシートを県知事に提出。後日巡回員が店舗の確認とヒアリングを実施、適合した施設には、知事による認証と「信州の安心なお店のステッカー」が交付される。

●GIGAスクール構想事業について

問 保護者への構想内容の説明は。

答 年2回発行している「未来創造あいプランだより」を活用し、タブレット配備に関する情報や2020年度から必修化された「プログラミング教育」の情報発信とともにタブレットを活用した授業の様子を伝えていく。

問 学校机の大きさはタブレットの仕様にあっているか。

答 タブレット端末の大きさはA4サイズとほぼ同じ大きさであり、児童生徒が使用している机に教科書や文房具をおいて使用することができるとの意見は出ており、特に大きすぎるなどの意見は出ていない。またタブレット導入の際には、各学校の情報担当者の先生方で構成するICT委員会において検討し、教育現場の要望に沿った仕様になっている。

問 タブレットの使用ルールは(家庭への持ち帰り、破損、故障の対象等)。

答 各学校でタブレットを使用する前に「タブレットを使う約束(暫定版)」で目的、使用する場面、使用の制限、保管等のルール等を確認してから授業を開始している。タブレットの自然故障については、製品メーカー保障3年間の対象となっている。落下等による破損は、現状では有償で修理すること考えている。

●防災における女性の登用と避難所運営について

問 市防災会議委員の女性の割合は。

答 委員数34名のうち女性委員は市長を含め8名、割合は23.5%。

問 危機管理室への女性職員配置は。

答 避難所における授乳スペース確保や着替え等のプライバシーの問題で防災における女性の視点を踏まえ、た取組が必要との指摘が多く、当市としては男女共同参画課と連携を図るほか、外部団体等からも女性の視点からの意見や提言等を聞き防災活動に役立てたい。

問 県が公表した浸水想定区域図について、浸水深3〜5m想定時の避難場所を、湖南、四賀、旧城北小学校校庭、諏訪西中、上諏訪小中学校校庭、霧ヶ峰等に設定しては。

答 提案の霧ヶ峰等の高台については、車での避難場所候補地の一つとして考えられるが、移動時等交通面の課題や避難駐車スペース、安全確保等検討が必要。

問 ペット同伴避難所は。

答 市の広域避難所では、ペット専用の別室を一部で予定している。



ペット同伴避難

代表質問

日本共産党諏訪市議員団



井上 登



●国道20号バイパス 住民からの不安について

問 人口減少、ゼロカーボン戦略、リモートワークの増加、地産地消の振興、災害対策の進展などの状況変化に対し、バイパスの目的との整合性は。

答 社会経済状況や交通状況等が変化してきているので、道路の位置や構造、規模などを見直し、手続を進めている、との都市計画決定権者である県による回答。

問 活断層の破砕帯を掘るトンネル工事では出水事故が起きている。予測不可能のため、凝固剤やセメントミルクで汚染されないよう制限すべきでは。

答 事業実施段階での詳細設計、工事計画の検討段階で、安全な設計、施工方法を計画していく、との事業者の長野国道事務所からの回答。

問 準備書では地藏寺、秋葉神社湧水の影響を認めているが、五蔵への影響を認めていない。誰もが納得できる詳細な調査が必要では。

答 事業決定されれば詳細な調査を実施し、結果を説明していく。

問 市長の意見は。

答 寄せられた意見を真摯に受け止め、丁寧に向き合い、理解を深めたいうえで、事業者の見解と照らし合わせ市長意見を取りまとめていく。

●中小企業にコロナ対策支援を

問 長引くコロナ感染症の下で、10年間無利子の制度や、社会保険料を補助する自治体もある。当市でのさらなる支援は。

答 諏訪市緊急経営会議による各金融機関からの情報収集を行い、制度設計後、速やかに諏訪市中小企業金融審査会に諮り、状況に即応した資金繰りに対応していく。

●ヤングケアラーの支援を

問 国は学校、施設などで早期に見つけて支援するため、自治体の独自の実態調査を提起しているが当市の調査、支援の方向は。

答 諏訪市の実態調査は現在のこと

る予定していない。当市ではあゆステ学習支援をしている。調査についても国・県の動向を注視し検討していく。



出典【国土交通省関東地方整備局長野国道事務所資料】令和2年9月 国土交通省長野国道事務所・長野県諏訪建設事務所「一般国道20号諏訪バイパス(長野県諏訪市～下諏訪町間)都市計画変更に向けたルート・構造原案に関する説明会」より

グループ(会派)紹介 (◎代表者)

《彩風すわ》

◎牛山 智明 近藤 一美 横山 真
 小山 博子 牛山 正 藤森 靖明
 森山 博美 小泉 正幸 伊藤 浩平

《あしたの諏訪》

◎岩波 万佐巳 高木 智子

《日本共産党諏訪市議員団》

◎井上 登 廻本 多都子

※正副議長はグループから離脱します

用

語

解

説

グループ(会派)とは

グループ(会派)とは、主義主張を同じくする議員が集まって作ることができる任意の団体のことです。

諏訪市議会では、彩風すわ(9名)、あしたの諏訪(2名)、日本共産党諏訪市議員団(2名)の3会派があり、議長、副議長はそれぞれ会派を離脱し無所属となります。

諏訪市議会は明確な会派制をとっています。また、議会人事や重要議案、陳情請願など事前に会派内で議論・調整し、議会に臨みます。政務活動費なども会派で管理しています。

定例会では代表質問を行います。各会派の所属人数により質問時間が異なり、現在彩風すわ130分、あしたの諏訪・日本共産党諏訪市議員団はそれぞれ60分となっております。※算出方法【50分+10分×(グループ(会派)の人数-1)】



高木 智子



● 新型コロナウイルス緊急対策の検証は

問 緊急対策に係る市の財政支出は。

答 令和2年度緊急対策第9弾までの総額は69億4,306万円。うち国・県からの補助金は主に特別定額給付金関係の補助金を含む56億5,533万円、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は7億143万円、その他財源が3億2,136万円。市の持ち出し財源となる一般財源は2億6,494万円。そのうち7,500万円は財政調整基金から取り崩した。

問 子育て世帯へのすわともポイント引き換え券配布事業の利用者率40%は低くないか。

答 約40%と低めだったのは、加盟店舗数や児童、生徒の購買欲に繋がる業種が少ない、周知が行きわたらなかつたなどが要因。しかし、約1,100人の新規カード作成者があり一定の効果と考える。

問 小売店支援なら実際に使っている層向けやプレミアム付商品券的な事業を、子ども支援ならインフルエンザ予防接種助成金額を上げるなどの方が効果的ではないのか。

答 目的を絞り進めている。スピード感も持って支援を進めていきたい。

要望 今後も支援の必要性が続くとを考えると限りある財源の中で有効な対策を打つことが必要。費用対効果、ニーズにしっかりとあつた的確な対策を打ってほしい。

● 市民の孤立を防ぐために

問 重層的支援体制整備事業の概要は。

答 複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制構築のため、断らない相談支援、つながりや参加支援、地域づくりへの支援を一体的に実施する事業を創設するもの。



孤立させない
やさしい明日を

問 そのような支援ニーズの相談はまいさぼにきているか、人員は十分か。

答 高齢世帯の生活困窮相談の中にひきこもり問題も含まれた8050問題に類するものが年に2、3件程度ある。限られた人員の中で丁寧な支援に努めている。

問 重層的支援体制整備事業を来年度以降に実施する予定は。

答 連携体制はおおむね整っていること認識している。支援のあり方について引き続き研究していく。

問 ひきこもり問題の理解を広めるために啓発活動が必要では。

答 広報やホームページで周知。今後、社会福祉協議会とともに、ひきこもり本人または家族が抵抗なく参加できるセミナーや勉強会の開催、情報交換できる場の提供などについて検証し、早期相談へのきっかけづくりを進めていく。

● ICT教育の進捗状況は

問 ICT活用指導力の向上は。

答 ICT委員会から各校への情報共有、情報発信を積極的に行い、外部から専門的助言をもらう環境を整備する。

議会 TOPICS

正副議長など議会人事を改選しました！！

令和3年5月13日に臨時会を開会し、議長、副議長、各常任委員会、特別委員会、一部事務組合、各種審議会等の人事構成が決定されました。

議員任期は4年ですが、正副議長、一部事務組合、各種審議会等の任期については当選後の初議会にてその期間を2年とする事を申し合わせています(常任委員会、議会運営委員会は委員会条例で2年任期と規定)。任期満了後の改選は5月臨時会で行うのが通例となっており、臨時会において各人事を決定しました。正副議長は指名推選または投票により決定しますが、今回は指名推選により決まりました。一部事務組合議会議員等は各グループ(会派)からの人数構成に留意しつつ全議員であたることになっています。

●生理の貧困について
 過口、緊急要望として市長に提



奨学金返還支援事業のチラシ
 提供：伊那市

は、今後の検討課題としたい。
答 市としても、地元企業への就職による若者の定住は、大変重要であると認識している。現在注力している「企業と求職者とのマッチング」につながる取組を積極的に支援し、奨学金返還支援制度の活用について

●奨学金返還支援制度を活用した移住促進の取組について

小山 博子

問 2020年6月に拡充された国の支援制度がある。就職先を決める際、このサポート制度が決め手になったという人も多い。この制度を活用し、若者の支援をしながら移住・定住の促進を図ってはどうか。

問 治療を受けながら、安心して生活を送れるよう、サポートすることが大切。医療用補整具の助成制度を取り入れている県区市町村は増えているが、長野県内にはない。医療用ウィッグと乳房補整具の両方を対象にした制度を導入してはどうか。

答 今後、事業を実施している市町村等の状況を確認しながら検討する。

●がん治療に要する医療用補整具の支援は

出した。今後の取組は。
答 コロナ禍において、浮き彫りになり、声があげにくい課題と認識している。防災備品用の生活用品については、推奨使用期間の3年を目安にし、毎年ローリングストック方式で購入を進める。交換の際は、生活困窮世帯等への配布を検討する。配布方法を検討し、必要とされている方に届くようにしたい。市内の小中学校においては以前から、保健室で生活用品の在庫を管理し、必要に応じて無償で提供している。フードドライブでは、紙おむつなどが届けられた実績もあるので、早速の取組として、衛生用品の品目を追加して、チラシを配布する。

問 困ったら、市に相談しよう!!

答 市はコロナ禍に対する緊急対策として令和2年度に94事業・総額69億4千万円、令和3年度は3弾・3億6千万円を実施している。これで製造業・観光業・飲食業が助かっている。しかし、困っている市民が増えている。市民生活の困り具合をどのように把握しているか。

●困ったら、市に相談しよう!!

小松 孝一郎

問 緊急小口資金等の支援状況は。生活維持困難世帯に対する緊急小口資金の貸付は350件・約5千万円、総合支援資金の貸付は延べ782件・約2億6千万円。住居確保給付金※2は延べ241人に対し約710万円を支給。※2 離職者に加え、コロナの影響により家賃支払困難世帯等も対象となった。

問 令和2年度「まいさば諏訪市」の新規相談件数は293件、令和元年度112件。約8割がコロナ禍での収入減や生活費の相談。

※1 自立支援制度に基づき、生活や就労などに困っている方の支援等を行う機関。市役所2階に窓口がある。

答 令和2年度「まいさば諏訪市」の新規相談件数は293件、令和元年度112件。約8割がコロナ禍での収入減や生活費の相談。

問 市民の困窮具合はよく見えない。よほど困らないと相談に来ない。どのように手を差し伸べるのか。

答 市民一人一人の困窮具合を把握することは非常に困難。税務課や水道局などの相談窓口で困り具合を感じ取り、連携して支援に繋げる。「まいさば諏訪市」などの相談窓口気軽に相談していただければ、周知啓発に努めるとともに相談しやすい環境を整える。

●市民の困窮具合はよく見えない。よほど困らないと相談に来ない。どのように手を差し伸べるのか。

市民の困窮具合はよく見えない。よほど困らないと相談に来ない。どのように手を差し伸べるのか。



生活資金の貸付枠を使い切った人に給付型ができました

市民の方にも困ったから、まず市に相談してほしい。

要望 報道機関の調査によると、1/3以上を占める収入減の人でも8割近くが支援制度を知らない。ハローワークや不動産屋で聞いて申請する人もいる。状況によっては返済減免制度もある。制度の周知徹底をさらに図ってほしい。

問 市民の困窮具合はよく見えない。よほど困らないと相談に来ない。どのように手を差し伸べるのか。

答 市民一人一人の困窮具合を把握することは非常に困難。税務課や水道局などの相談窓口で困り具合を感じ取り、連携して支援に繋げる。「まいさば諏訪市」などの相談窓口気軽に相談していただければ、周知啓発に努めるとともに相談しやすい環境を整える。



横山 真



● 諏訪湖浄化と水害対策及び諏訪湖の堆積土受入について

諏訪市の浄化対策は。

漁業、ヒシなど水環境や生態系、景観の問題など関係各位と協力して環境保全に取り組む。

河川及び諏訪湖の水害対策として上川整備促進状況は。

諏訪湖河口付近や六斗橋付近の堆積土除去工事を実施中であり、今後も土砂の堆積状況を見ながら同様の工事を進める。

堆積土を市有地へ受け入れては。県より計画処分の提案及び協力依頼があれば、建設部とも連携して必要な調整を行い、できるかぎりの協力はしていく。



近年の集中豪雨により諏訪湖へ流入したヨシやごみ

災害対策基本法改正による新避難難報の周知方法は。回覧板、チラシ3000枚、ホームページ、

ジの変更、自主防災組織への周知のほか、今後も各種媒体を活用する。

今後の諏訪湖漁業振興事業支援策は。

組合は湖周2市1町の漁業関係者により構成。諏訪市として岡谷市、下諏訪町と協調して支援する。

ヒシ除去の取組は。

現在コロナ禍で計画的な事業が組めないが、団体等のボランティア作業があれば協力する。

大雨による諏訪湖流入ごみの除去作業の現状は。

県や関係機関と協議を重ねる。

諏訪湖清掃学生団体等への支援は。次世代を担う地元高校生による自主的な活動は意義のあるものである。可能な範囲で協力する。

● 一般国道20号諏訪バイパスについて

バイパスの必要性についての市長の考え、事業推進への意志の再表明は。

環境アセスや都市計画変更手続きの中で、市民の皆さんから心配やご意見など伺っているが丁寧な対応に努める。諏訪市・圏域にとっても重要な案件であり市民の理解をいただけるよう丁寧に取り組む。



藤森 靖明



● 空き家対策について

相続に関する法改正により期待する効果は。

所有者不明土地を抑制する効果が期待され、適正管理されない空き家の抑制にもつながると考える。法改正を好機と捉え取り組み、空き家対策をしっかりと情報発信するなど引き続き対策を強化していく。

● 消防団活動について

ポンプ操法訓練の実施状況は。

当初は感染警戒レベル3以下だったため、規模の縮小等の感染対策を行ったうえで有事に備えた機関訓練等を含めた訓練や行事を行っているが、その後レベル4となったことを受け、これらはすべて延期や中止となっていた。しかしここでレベル3に下がったことから、訓練等は以前のように感染対策を行ったうえで再開される。

団員報酬について市の対応は。出動手当を報酬とし条例改正することについては、出動区分に對する報酬単価等について関係各課と消防団と協議しながら、次年度以降の条例改正に向けた準備を行う。

市内ウォーキングコースの整備と活用について

● 市内ウォーキングコースの整備と活用について

ウォーキングコース変更の問題点、地域希望への対応は。

地域独自の希望によるウォーキングコースの見直しは、特に問題ない。ただし見直しする際には関係する地権者の方や近隣住民への説明が必要な場合もあるのでそれぞれ地区や活動団体によって判断が必要と考える。

コースの魅力向上の予定は。

地域で設置した案内看板等の更新を考えている区があれば、がんばる地域支援金やSUWAを磨くまちづくり支援金などの支援制度があるのでこれらを活用してもらい、市としても、各区や団体でのコミュニティ活動に對し、事前の相談など協力をする。



諏訪市博物館駐車場に設置の案内看板

一般質問



小泉 正幸

●国道20号バイパスについて

問 建設発生土は130万m³、必要コンクリートは30万m³、これらを運搬する大量の車両はどこを通過させるのか。

答 国土交通省や長野県でないとい答できないので確認したところ「具体的ルートについては現時点では未定。事業実施段階において詳細な検討を行い、別途説明する」との回答。

問 工事車両は国道20号または湖周道路を通行するのか。

答 事業決定前で、詳細設計など行っていない。現段階では答えられない。

問 工事車両の通行ができなければ、トンネル以外の工法を採用するのか。

答 工法については、現在示している工法を進めると国から聞いている。

問 工事車両が通行できなければ施工できない。市長はどう考えるか。

答 この事業は決定されたものではないため、仮定の質問にはお答えし

づいことをご理解いただきたい。
問 渋滞により市内道路へ車両が入る。非常に危険になるが安全対策は。
答 極力生活道路を使用しないようにする。今後検討し説明する。できる限りの安全対策を取る。

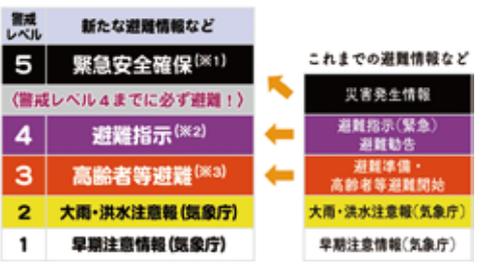
●防災について

問 避難指示の具体的変更点は。

答 従来の避難勧告発令のタイミングで避難指示が発令。早期避難を促す変更となっている。

問 5月31日に実施した、図上訓練の内容、成果、改善事項は。

答 内容は、避難情報発令を想定し仮定時刻に起こる気象情報、被害状況、市民等からの通報等に基づき、迅速な判断や対応をする訓練を行った。成果・改善事項は、人事異動により体制が変わったので、基本的な流れを確認できた。一方で、職員間の情報共有に不十分な点等が見られる等の課題が上がった。



森山 博美

●障がい者・高齢者福祉計画

問 計画の内容等は。

答 障がい者福祉計画の施策は、①

地域生活の支援②就労支援の充実③社会参加の促進④保健・医療・教育の充実⑤安全で暮らしやすい地域づくり⑥権利擁護の推進。障がい者やその介護者は社会からの孤立や貧困、就労の困難、介護ストレス等の課題に直面するケースもある。障がいには誰にでも生じる可能性があるものであることを理解し、心のバリアフリー等、企業を含めた地域社会が正しい知識を持ち、理解や配慮することが重要。

高齢者福祉計画については、高齢者数が増加する中、介護を担う人材の確保と育成は喫緊の課題。

5つの基本目標である①地域包括ケアの強化②介護予防と健康づくり③社会参加と交流の推進④高齢者及び家族介護者への支援⑤安心して暮らせる環境整備の推進を設定。認知症等見守りシールの交付等に官民一体で取り組むほか、元気で生活でき

地域包括支援センターは高齢者の安定した生活を支援する総合機関です。

- 1 介護予防を推進します
(介護予防ケアマネジメント)
自立した生活を支援
みなさんの心身の状態に合わせて介護予防の支援をします。
65歳以上の高齢者
生活機能の低下を防ぐための支援を行います。
認知症の予防や早期発見のための支援を行います。
認知症などにより判断能力が低下している方を支援します。
認知症の予防や早期発見のために、認知症ササゲや認知症相談センターを設置しています。
- 2 高齢者の権利を守ります(権利擁護)
虐待を防止します。
虐待防止のための相談や、高齢者本人が権利を主張しにくい場合に代わって、権利を主張し、虐待の防止を図ります。
重要な判断や決定による被害を防止します。
認知症や高齢者の判断能力が低下している場合に、重要な判断や決定を支援します。
認知症や高齢者の判断能力が低下している場合に、重要な判断や決定を支援します。
- 3 様々な相談に対応します(総合相談支援)
高齢者の生活に関する様々な相談や、認知症に関する相談に対応します。
認知症に関する相談や、認知症ササゲに関する相談に対応します。
認知症に関する相談や、認知症ササゲに関する相談に対応します。
- 4 適切なサービスを提供できるように支援します(生活的・社会的ケアマネジメント)
介護予防や介護サービス、認知症ケア、認知症ササゲに関する相談や、認知症に関する相談に対応します。
認知症に関する相談や、認知症ササゲに関する相談に対応します。

地域包括支援センター

る事への幸福度の向上のため、介護予防教室や健康作り、生きがい作り、社会参加の促進を行う。

●令和3年4月1日より押印廃止！

問 押印が必要な書類と廃止された書類について本人確認の方法は。

答 婚姻届等戸籍の届出は、押印が必要。押印廃止した主な書類は、児童手当、住民票・戸籍の発行申請書等約960件。自署によるものは押印不要だが、ゴム印・印字の場合は押印が必要。本人確認は公的機関が発行している写真付き証明書1点、または健康保険証、年金手帳など2点で必ず行っている。



伊藤 浩平



●公共施設の広域での利用について

問 6市町村の公共施設を同じ予約方法、料金、条件で利用できないか。

答 現在も利用は可能であるが、使用許可権限は各市町村が持つっており、料金の統一は難しい。予約方法については岡谷市、茅野市が運用しているシステムに、諏訪市、下諏訪町が共同構築に参加することになった。稼働率向上、二重投資を抑制することとは重要であり、引き続き6市町村の公共施設を有効利用していく可能性を探っていく。

●南部地区の小中一貫校について

問 南部地区は、施設分離型小中学校としてスタートするのか。学区の見直しについての考えは。

答 令和5年を目標に西部地区も含めて小中一貫の取組を取り入れていく。学区、施設整備は別として、まずは教育の中味を一貫していく。学区の見直しにあたっては地区や育成会などの活動も考慮しつつ、保護者や地域の方と十分協議して進める。

問 南部地区の小中学校校舎は古く、離れており、施設一体型の小中学校として早急に検討すべきでは。

答 各校舎に一定の距離があること、校舎が老朽化していることなどを総合的に判断する必要がある。施設一体型の整備もその手段の一つとして慎重に検討していきたい。



南部地区小中学校の校章

●農地取得の下限面積の緩和は

問 里山周辺の地域を限定した下限面積の引き下げの考えは。

答 里山周辺という地域限定での緩和についてはエリアの選定などに課題がある。不要な方から必要な方へ移動を促すことが耕作放棄地の解消の方法の一つである。その他様々な方法で里山の放棄地解消を進めていく。他自治体の動向を確認し研究していく。



牛山 正



●コロナ禍における中小企業支援

問 BCP※支援の取組状況は。

答 商工会議所と諏訪市が共同で市内小規模事業者の防災・減災意識の向上、促進を図るための「小規模事業者事業継続力強化支援計画」を策定して5月25日に知事から認定を受けた。この計画においてBCP策定に係る専門家を派遣し、策定支援を行う計画となっている。コロナウイルス感染症を機に、パンデミックを対象としたBCPの整備や見直しを「外部人材活用補助金」により支援していく。

※BCPとは…事業継続計画 (Business Continuity Plan)の略称。災害等の様々なリスクに備えた計画のこと。

●カーボンニュートラルについて

問 カーボンニュートラルにつながる森林整備を。

答 森林が持つ二酸化炭素吸収機能を充分発揮するために、森林内の立木が適切な間隔となるように間伐を実施するとともに、二酸化炭素の吸収量が減少する樹齢の高い木は伐採

し、植林をするという、通常の森林整備を今まで以上に推進することが必要。多くの人工林では、収穫時期を迎えており市有林・団体系を中心に撤出間伐、更新伐採(皆伐+植林)が順次行われている。カーボンニュートラルの促進と木材利用の需要に応じるために森林組合等に対し、木材市況や森林状況の情報提供をしながら伐採と植林の推進を働きかける。

●蓼科保養学園について

問 今後の運営は。

答 施設老朽化などいくつかの課題はあげられるが、コロナ禍を踏まえ、今年度は年間を通じて休園を決定した。当面はコロナの状況を注視しながら、来年度の運営について判断していく。大正12年に小澤侃二先生が開始してから100年が経過しようとしている。長期的な展望は関係者と意見交換しながら検討をしていく。



休園中の蓼科保養学園

一般質問



岩波 万佐巳



●家庭系燃やすごみの有料化

問 2か月の総括について。

答 概ねスムーズに移行できた。違反ゴミが出されるステーションが決まってきた。木くず、板切れ類と剪定木、草類の出し方の問い合わせが多い。ゴミの量は前年比では減っているが、目標の平成30年度比15%削減には及ばない状況。

問 証紙を貼った古い黄色の袋の使用期限は。

答 現時点では終期を定めていない。排出状況を見て判断する。

問 証紙の個別販売については。

答 取扱店の拡大は難しい。現在市役所売店のみで販売。開店時間は午前10時より午後4時まで。

問 草類の袋については。

答 中が確認できるような45ℓ以下の透明の袋で、小さい袋でも可。



4月初旬のごみステーションの様子

問 子育て、要介護者がいる世帯へのごみ袋現物支給の状況と期限については。

答 6月3日現在申請数は844件、対象者見込みの約44%が申請。来年も継続、その後は状況を見て判断する。

問 今後の周知方法は。

答 各地区の現場にあった対策等の支援、媒体を通して粘り強く周知指導していく。

●諏訪市公共施設等総合管理計画の個別施設計画について

問 機能を他施設に集約し解体、廃止、除却するという①公民館別館(旧カルチャーホームすわ)②武道館③元町体育館の3つの施設について今後どのようにするのか。

答 ①解体時期は未定。上諏訪駅周辺まちづくりビジョンの方向性を見極めながら検討・調整をしていく。②築80年が経過しており、廃止や解体を検討している。③譲渡も視野に入れ廃止を模索していく。

要望 3館とも時期は決まっていないもののなくなることは確実。施設の取り合いにならないよう、また、利用者にも理解を得られるように、丁寧な説明をお願いしたい。



廻本 多都子



●高齢者の避難と広域避難対策の見直しは

問 東日本大震災から10年、いまだに4万人以上の住民が避難を強いられている。国は避難勧告と指示を一本化して「避難指示」としたが、高齢者への影響はどうか。

答 行動は変化なく、警戒レベル3の段階で「高齢者等避難」と名称が変化。高齢者、障がい者またそれ以外の方でも危険を感じたら避難していたらタイムミングで早めの避難を呼びかける。

問 コロナ禍の避難所感染防止対策はどうか。資材、備蓄、設備などは。

答 避難所設営マニュアルの作成と避難所開設キットを用意し、避難所開設訓練の実施により対応の準備をしている。



改訂されるハザードマップ(来年4月配布予定)

●生理の貧困について

問 今、世界でも生理の貧困が大きな問題となっており、無償提供や「軽減税率」の対象とするなどの対応がされている。現対応は。

答 まいさほ諏訪市での無償提供や小中学校の保健室での常備等取り組んでいる。相談しやすく、またSOSを出しやすい環境の整備が必要。トイレへの常備は、在庫管理等の課題を考慮し考えていない。

●コロナの影響による生活保護制度は

問 件数や内容などの変化は。

答 10年前と比較して約100世帯の増、5年前より約70世帯の増と増加傾向で、高齢者世帯の申請が、稼働年齢層の申請増により60%以下となっている。離職等による申請は2件、収入減によって親族からの仕送りの減少・喪失による保護開始が2件とコロナの影響はある。

問 まいさほ諏訪市の役割と今後。

答 相談件数は増加している。今までも同様包括的支援として各部署との連携を行うとともに、コロナの長期化を踏まえ委託先の社協との連携維持とともに必要な支援に確実につなげられるように努める。



近藤 一美

●活用出来る業務進行シートをめざせ！

問 駐車場使用料の未請求229万円が発生。業務進行シートとは何か。

答 個々の業務について、概要や手順、留意点などを、「見える化」し誰が担当しても同質な結果が得られるように処理の正確性と効率化を目的としたシートである。

問 この業務進行シートには、担当者が請求書を作成した後、上司に報告欄がなく、上司のチェック欄もない、不備ではないか。

答 今後は業務進行シートの内容を修正し、上司への報告、チェックリストやスケジュール管理項目を設け、組織全体として、不適切な事務処理の再発防止に努めていく。

要望 改めて「報告・連絡・相談」の基本を徹底していただきたい。

●老人福祉センターの閉鎖と今後は
問 老人福祉法に基づき設立された高齢者福祉の拠点を閉鎖する理由は。
答 利用者の大幅な減少と、老朽化

による、維持費の増加により、今後の維持が難しいと判断した。
問 閉鎖後の活用方法は。
答 来年度以降に、駅周辺のまちなか再生事業の中で、跡地利用の検討を始める。
問 代替え施設への斡旋状況は。
答 市公民館、すわっチャオ等の施設を示し、丁寧に移行のための支援を図っていく。

●燃やすごみの有料化について

問 削減状況は。
答 4月は前年比9.5%減、5月は18%減と燃やすごみの減量化が進んでいる。

問 生ごみ堆肥化容器の補助金は。
答 燃やすごみの40%は生ごみと言われている現状を踏まえて、4月から、補助金額・補助率の拡充を図った。申請は昨年比増加傾向にある。
要望 補助金は本体だけが対象であるが、付属品も最初の購入時のみについては対象にすべきだ。



生ごみ堆肥化容器購入。本体価格約2000円(75%補助金あり)防虫・防臭剤、発酵促進剤で1500円は、全額自己負担。



オンラインミーティング



オンライン研修



議会の新型コロナ対応

1年間、こんな対応をしました。

本会議がコロナ対応となって1年。3密を避け、定例会および通算4回の臨時会を行いました。議場扉は引き続き開放し、理事者側席はパーテーションを設置しました。



臨時会 開催月	
令和2年	8月・10月
令和3年	2月・5月



議会だより モニター通信



第5期議会だよりモニターが決定しました！

前回の議会だより第84号で公募させていただいた結果、15名の方が第5期議会だよりモニターに決定いたしました。第4期から引き続きモニターを受けていただく方もおり、大変嬉しく思っております。ご応募ありがとうございました。

昨年のモニター会議の様子

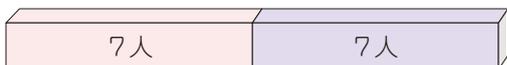


一年間よろしくお願ひします！

■議会だより第84号のアンケート結果は以下のとおりです。

良い まあ良い 普通 あまり良くない 良くない

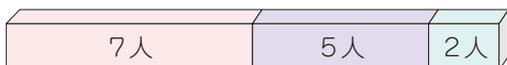
1. 本誌の内容はわかりやすいと思いますか。



2. 表紙や見出しについてのイメージはいかがですか。



3. 紙面構成、レイアウトはいかがですか。



4. 写真や図の使い方はいかがですか。



ご意見・ご提案への回答



モニター



議会だより編集委員



これだけの文字情報を掲載しながら、見にくさをあまり感じさせません。いつもながら、見やすく、読みやすいレイアウトになっており、これを当面定着させて宜しいのではないのでしょうか。



モニターの皆様のご意見を参考にさせていただき、徐々に構成を変えてまいりました。当面はこの記事構成で続けていきたいと思っております。



議会だよりの性質上、重要な案件から順次ページを構成していく順当な構成です。文字だけでなく適宜写真やイラストをバランス良く配置しての紙面構成に工夫が見られます。



写真、イラストについては各議員が質問内容に合わせて選んでいます。嬉しいご意見をいただき議員も励みになります。



3頁予算審査特別委員会の前頁から続く頁ですが、読んでいくと一息つきたくなりました。紙面と内容の都合で仕方なかったかもしれませんが、写真等欲しいと思いました。



ご意見ありがとうございます。見やすい紙面となるよう努力します。

感想

- ・ 予算案について、慎重に審議されている様子を汲み取ることができ良い表紙だと思います。「予算なんて市職員が適当に決めているんでしょ？」と思っている人も少なからずいらっしゃると思うので、そういう方も写真だけでも十分ご理解頂けるものだと思います。
- ・ 80周年のロゴマークは載っていて分かりやすかったです。ロゴ・キャッチコピーと言われても、どんなものなのか分からないと質問の意図も汲み取れないままになってしまうような気がしました。

たくさんの
ご意見・ご感想
ありがとうございました。

議長室からこんにちは！



諏訪市議会が新たな体制となってから初の議会である6月定例会を、緊張感とともに無事閉会を迎えることができました。予算関係では新型コロナウイルス感染症に関わる議案も多く、市民の皆さんの生活につながるものとの思いから、慎重かつスピード感を持って審議をさせていただきました。

新型コロナウイルス感染症が蔓延して以来、様々な支援策を速やかに実行するため、都度臨時会を開催してまいりました。これからも常に皆さんに寄り添える、身近な存在となるよう活動してまいります。様々なイベント等が中止となり、なかなかお話する機会も減っておりますが、議会だよりのご感想とともにお声を寄せていただけると幸いです。

議長 吉澤 美樹郎

議会に参加しましょう

9月定例会は、**8月31日(火)** 招集予定です。詳しい日程は、招集日のおよそ2日前に決定する予定です。



議会を傍聴しましょう！

諏訪市議会では、皆さんの傍聴をお待ちしています。本会議は当日の受付で傍聴できます。ご希望の方は、諏訪市役所議会棟2階の議会事務局窓口までお越しください。また、その際にアンケートをお配りしていますので、ご協力をお願いします。託児サービスは傍聴希望日の5日前までにお申し込みください。



請願・陳情を出しましょう！

議会に対して陳情書等を提出することができます。ご意見や要望がある方は、議会に文書でご提出ください。

締切りは8月23日(月)正午までです。
提出方法など、詳しくは議会事務局までお問い合わせください。



議会をテレビ・パソコンでみましょう！

本会議の様子は、LCVの「かりんちゃんねる」で生中継しています。また代表・一般質問の映像はYouTubeにアップしています。各議員のQRコードを読み込むと動画が見られますので、ぜひご覧ください。

なお、過去の本会議の会議録は、図書館、市役所ロビー、ホームページ、議会事務局で閲覧することができます。

9月定例会のテレビ中継日程予定

月 日	会 議
8月31日(火)	提案説明、議案質疑、付託
9月6日(月)	代表・一般質問
9月7日(火)	一般質問
9月8日(水)	一般質問
9月22日(水)	委員長報告、採決

※中継日程は、変更になる場合があります。

編集委員よりひと言

議会だより編集委員会が新たな体制でスタートしました。また、議会だよりモニターの皆様も新しいメンバーを迎え、五期目がスタートします。

議会だよりは、市民の皆さんに諏訪市議会を知っていただく大変重要なツールです。

まずは手に取っていただくこと、そして読んでいただくことが大切です。市民の皆さんやモニターさんのご意見をお聞きして、皆さんが知りたいテーマや我々議員が伝えたい内容を、分かりやすく読みやすい紙面で提供できるように、委員一同、一生懸命頑張ります。

よろしくお願いたします。

小松 孝一郎

議会だより編集委員

委員	委員	副委員	委員	委員
小松	廻本	高木	藤森	森山
孝一	多都	智子	靖明	博幸

諏訪市防災無線フリーダイヤル、メールサービスをぜひご活用ください！

■防災行政無線フリーダイヤル 0120-68-8404(無料)

■防災メールアドレス 登録方法：右記 QR コードを読み込むか、
bousai.suwa-city@raidan.ktaiwork.jp に空メールを送り、
返信メールに従って登録してください

